

# 学校保健

The School Health No.152

(財)日本学校保健会

### 特集 登校拒否と心の健康

- 登校拒否の意義とタイプ
- その原因と背景、実態
- 子どもたちは悩んでいる
- 未然防止に当たった事例

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

## 登校拒否と心の健康

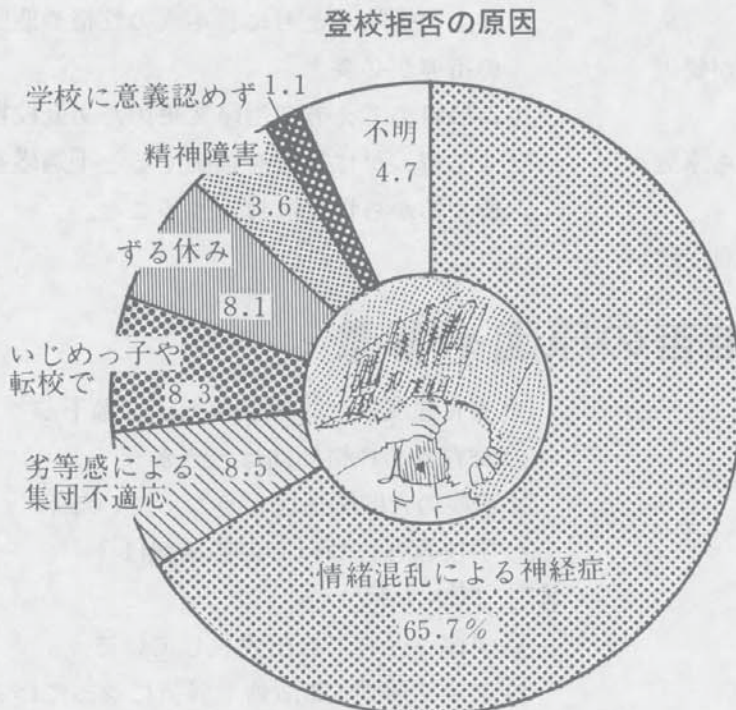
### 登校拒否（学校ぎらい）の激増

登校拒否の児童・生徒について学校現場は久しくその対応に苦心してきたが、文部省は本年度初め、登校拒否生徒の指導手引書をまとめて配付した。

それによると、長期欠席者（50日以上）が、47年度7,066人だったのが、10年後の57年度には20,165人で3倍近くに激増しており、中学生は1,000人のうち、約3.6人に達する数となった。

### 原因と対応

原因は下表のごとくであり、6割は、「不安を中心とした情緒的混乱で登校しない神経症的な拒否型」であり、学校での友人、教師との関係、学習やクラブ活動など学校生活に関係するものが多いとしている。



このため、とくに学校に一致協力を求め

- ①全教師が登校拒否に理解を深めて連携協力を図る
- ②登校拒否の早期発見に努力する
- ③家庭や相談機関などと緊密に連絡する

ことなどを求めている。親はつねに模範を示し、学校と協力しつつ早期発見に努力し、幼いころから心の健康をつねに心がけることが大切である。

# 生徒の健全育成をめぐる諸問題

## 「登校拒否」問題を中心に

### 登校拒否とは……………定義的に

登校拒否(「学校ぎらい」と呼ばれることも多い。)について明確な定義はない。個々の事例により、その形態や程度もさまざまあるが、登校拒否とは、「主として何らかの心理的、情緒的な原因によって、客観的に妥当な理由が見出されないまま、児童生徒が登校しない、あるいは登校したくともできない状態にある」と幅広く理解することが適当だろう。

### 登校拒否の態様

#### 1. 症状の特徴から見た分類

- ア. 神経症的症状を中心としたもの
- イ. 消極的な性格の傾向に起因するもの
- ウ. 精神病の初期症状と思われるもの

#### 2. 症状の進み具合から見た分類

- ア. 何らかの理由をあげて登校を渋る時期
- イ. 強い不安感を抱いたり、周囲に暴力を振ったりする時期
- ウ. 昼夜の生活リズムが逆転したり、自室に閉じ込めたりする時期

#### 3. 自我の発達程度から見た分類

- ア. 自己中心的な自我の持ち主が示すもの
- イ. 周囲の価値感や期待に不適應を起すもの

#### 4. 発症の仕組みから見た分類

- ア. 分離不安型、母子間の情緒依存が要因
- イ. 抑うつ型、1のウに相当する
- ウ. 逃避行動型、学校での不適應から家庭へ逃避する
- エ. 性役割葛藤型、父母の適切な役割行動が

混乱している場合に起るもの

#### 5. 原因と症状の両者に着目した分類

- ア. 不安を中心とした情緒的な混乱による神経症的な型。早期に指導と治療が必要
- イ. 精神的な疾患の初期症状と見られる型  
精神科医や臨床心理学者との連絡が必要
- ウ. ずる休みによるもので、非行に結びつきやすい型。学習指導も含む広い指導が必要
- エ. 身体の発育や学力の遅滞から劣等感を持ち集団不適應となる型。何らかの形で本人に自信を持たせる指導が必要。
- オ. 転校や入学時の不適應、いやがらせをする生徒の存在などの客観的理由のある型。理由の排除とともに、本人の性格や態度への指導が必要。
- カ. 独自の考え方で進路変更のため登校拒否する型。単に登校を強制すると不適應を助長するから慎重に対応すること。

### 登校拒否の原因や背景

#### 1. 本人の性格傾向

- ① 不安傾向が強い
- ② 優柔不断である
- ③ 適応性に欠ける
- ④ 柔軟性に乏しい
- ⑤ 社会的、情緒的に未成熟である
- ⑥ 神経質な傾向が強い

#### 2. 家・庭

- ① 養育態度…ア. 過保護、イ. 過干渉
- ② 養育者の性格傾向はどうか
- ③ 家族の人間関係はどうなっているか
- ④ 学校教育についての価値観は?

#### 3. 学 校

- ① 学習が遅れて自信喪失している
- ② クラブ活動、部活動で弱気になっている
- ③ 対人関係で孤立的、回避的になっている

### 4. 社 会

① 学歴偏重の風潮

② 社会環境の急激な変化

以上の諸側面が複雑かつ有機的に絡みあって

いる。一つ二つの要因をあげて問題の背景と決めつけることはできない。指導する場合には常に総合的な視点から問題の背景を洞察することが肝要である。

## 中学生 登校拒否の実態 —1000人に3.6人—

学校基本調査における長期欠席生徒数（中学校）の推移

年 度	49	50	51	52	53	54	55	56	57	
在 籍 生 徒 数	4735705	4762442	4833902	4977119	5048296	4966972	5094402	5299282	5623975	
長 期 欠 席 生 徒 数	23493	23584	25116	26870	26075	27804	29653	32679	38245	
内	病 気	12957 (55.1)	12731 (54.0)	13137 (52.3)	13134 (48.9)	11997 (46.0)	11960 (43.0)	12150 (40.9)	12327 (37.7)	12943 (33.8)
	経 済 的 理 由	629 (2.7)	520 (2.2)	557 (2.2)	575 (2.1)	496 (1.9)	516 (1.9)	527 (1.7)	616 (1.9)	656 (1.7)
	学 校 ぎ ら い	7310 (31.1)	7704 (32.7)	8362 (33.3)	9808 (36.5)	10429 (40.0)	12002 (43.2)	13536 (45.6)	15912 (48.7)	20165 (52.7)
	そ の 他	2597 (11.1)	2629 (11.1)	3060 (12.2)	3353 (12.5)	3153 (12.1)	3326 (12.0)	3440 (11.6)	3824 (11.7)	4481 (11.7)
長期欠席生徒数の在籍生徒数に対する百分率 (%)	0.50	0.50	0.52	0.54	0.52	0.56	0.58	0.62	0.68	
「学校ぎらい」生徒の在籍生徒に対する百分率 (%)	0.15	0.16	0.17	0.20	0.21	0.24	0.27	0.30	0.36	

(注) ( ) 内は、長期欠席生徒数に占める構成比 (%) である。

表の数値は、年間に通算50日以上欠席した生徒のみのもので、短期間のものを含めば実際はこの表より上回ると考えられる。

「学校ぎらい」の項目がほぼ登校拒否に相当する部分と考えられる（一部は病気の項目に含まれている）。

## 昭和58年 年齢別 身長・体重・胸囲・座高の平均値及び標準偏差

区 分	身 長 (cm)		体 重 (kg)		胸 囲 (cm)		座 高 (cm)				
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差			
男	幼稚園	5 歳	110.5	4.59	19.0	2.45	56.3	2.94	62.5	2.81	
	小 学 校	6	116.2	4.87	21.0	3.02	57.7	3.21	65.1	2.77	
		7	121.8	5.04	23.4	3.53	59.8	3.61	67.6	2.78	
	中 学 校	8	127.2	5.25	26.3	4.35	62.1	4.29	70.0	2.89	
		9	132.3	5.50	29.2	5.21	64.4	4.94	72.2	2.96	
	高 等 学 校	10	137.4	5.87	32.6	6.15	66.9	5.55	74.3	3.09	
		11	143.1	6.63	36.5	7.34	69.6	6.22	76.7	3.50	
	中 学 校	12	150.0	7.78	41.7	8.55	72.6	6.55	79.9	4.33	
		13	157.5	7.97	47.2	9.16	76.1	6.52	83.5	4.55	
	高 等 学 校	14	163.6	6.95	52.8	9.12	79.7	6.32	86.8	4.08	
		15	167.3	5.96	57.6	9.42	82.8	6.37	89.3	3.49	
	高 等 学 校	16	169.1	5.76	59.5	8.86	84.4	5.92	90.2	3.30	
		17	170.2	5.59	61.1	8.51	86.0	5.74	90.8	3.18	
	女	幼稚園	5 歳	109.7	4.48	18.6	2.41	55.0	2.99	62.0	2.70
		小 学 校	6	115.5	4.75	20.7	2.95	56.3	3.26	64.7	2.68
			7	121.0	5.03	23.0	3.51	58.3	3.74	67.2	2.79
		中 学 校	8	126.6	5.32	25.7	4.16	60.6	4.20	69.7	2.91
9			132.2	5.90	28.9	5.13	63.2	4.95	72.1	3.16	
高 等 学 校		10	138.4	6.53	32.7	6.13	66.3	5.63	75.0	3.56	
		11	145.2	6.76	37.7	7.11	70.2	6.14	78.3	3.84	
中 学 校		12	150.7	6.08	42.6	7.51	74.3	6.09	81.4	3.64	
		13	154.3	5.35	46.6	7.19	77.2	5.56	83.3	3.17	
高 等 学 校		14	156.1	5.08	49.4	6.83	79.3	5.28	84.3	2.95	
		15	156.9	5.03	51.7	7.21	81.0	5.46	85.1	2.84	
高 等 学 校		16	157.3	5.02	52.3	6.72	81.5	5.09	85.1	2.86	
		17	157.4	4.93	52.4	6.57	81.8	4.97	85.0	2.84	

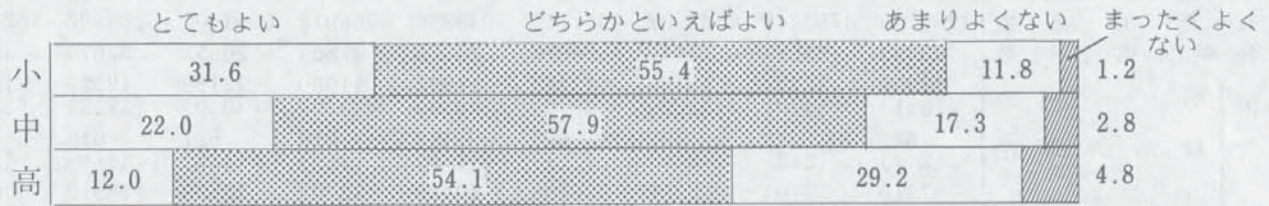
(注) 年齢は、昭和58年4月1日現在の満年齢である。

# 子どもたちは悩んでいる

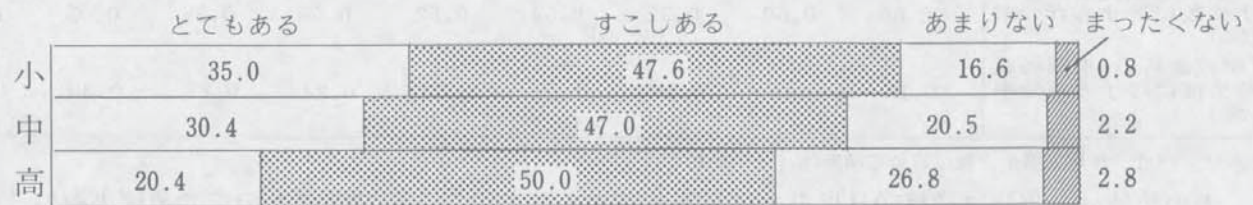
この調査は、精神の健康委員会（委員長 上出弘之）が、全国の小(6)、中(2)、高(2)を対象に、地域性を考慮して無作為に名簿から抽出し調査した。幸い各校のご協力で、80.4～90.9%の回収率をおさめたものである。

対象 小 51校 (1,727)、中 52校 (1,727)、高 55校 (2,060)、計 5,208

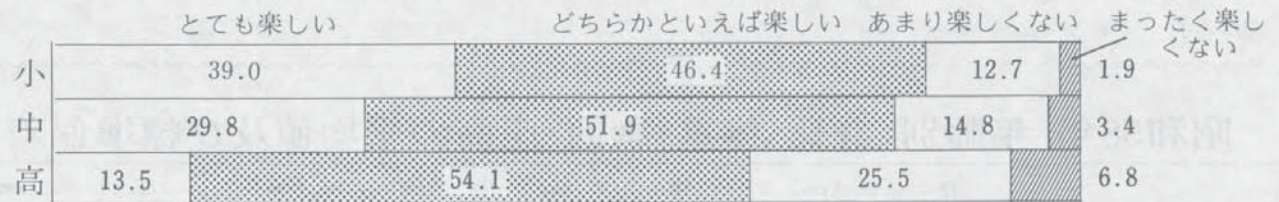
## 1. あなたは毎日気分よくすごしていますか



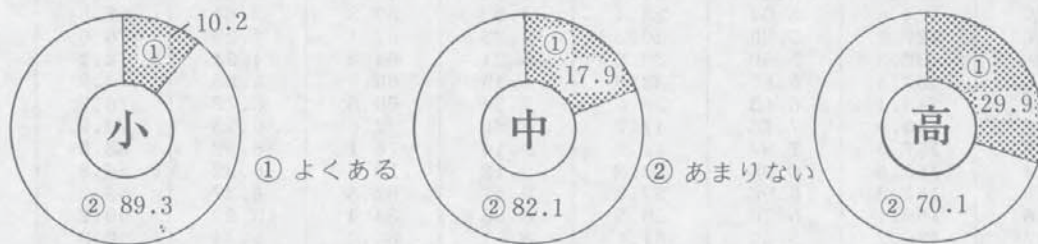
## 2. あなたは、健康に自信がありますか



## 3. あなたは、学校で楽しくすごしていますか



## 4. あなたは「何のために生きているのかわからない」と思うことがありますか



## 5. あなたは「死んでしまいたい」と思うことがありますか



## 登校拒否

## 前兆を発見し未然防止に当った事例

F男 高校1年生 男子

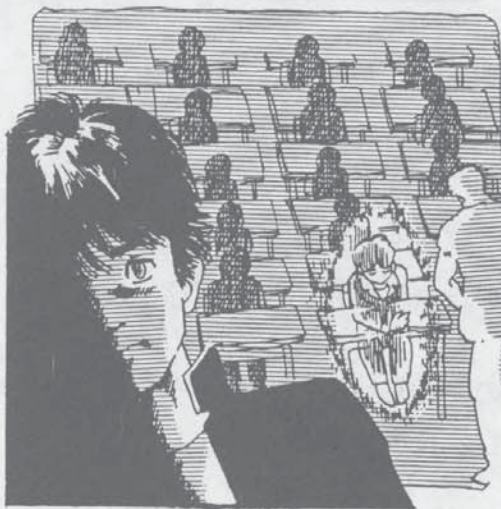
入学当初は、特に問題なし。4～5月にかけて膀胱炎で欠席2日、遅刻10回。5月に1年生全員に生徒理解のための調査を実施した。その結果、F夫は——

- 行き詰まりを感じ、悩んでいる。
- F夫には、学校にも家庭にも強い不適応感がある。
- 授業中やロングホームで自発的な発言が殆どない。絶えずうつ向いており孤立している。

## 1. 前兆の発見

(1)ホーム担当A先生……F夫がいつも沈黙しているのは、家庭や生育歴に下地があるのではないかと考えた。

相談係りのB先生は……面接してみてF夫は絶えずうつむいており、足をふるわせながら、漸く「学校も家庭も面白くない。勉強をする気にもなれない。また、先生にみんなの前で「こんなことが分らないのか、と云われ恥をかいたので学校を休んでしまった」と。カウンセリングの必要を強く感じた。



(2)F夫の最も気になる3つのこと

- ①部活動のこと……部員に呼び出され、ののしられ、いじわるをされる。
- ②机が最前列にあること……いつも先生にノートを見られ、当てられ、落ちつかない。
- ③体の調子が悪いこと……食欲なし、吐き気、朝の頭痛、頻尿、さえない、病院では異常なし。

(3)家庭の事情は

祖母、両親、姉、叔父、F夫の6人。父親は会社員で温和、一家の家権は、おばあちゃん。F夫の事実上の育ての親である。母親は、店舗勤め、F夫には口うるさい。祖母との関係は感情的、姉はOLで学校の成績は優秀、叔父は無職、家でブラブラ。

(4)生育歴は

F夫は、早産でしかも難産であった。生れてすぐ祖母の手で人工栄養。人みしりもせず誰にも抱かれる。離乳はおそかった。少年時代の遊び相手は殆ど姉、けんか、反抗もなく素直な子。母に甘えることもなかった。小中を通じ学業成績は、つねに上位、欠席なく模範生。先生より褒められることも多く、親の自慢の子であった。

## 2. 未然防止のための働きかけ

5月下旬に担任のA先生、相談係りのB先生は協議の結果、次の基本方針を立てた。

A先生は、F夫をありのままに受け入れる。F夫の心情を理解することによって、情緒の安定と自我の発達を図る。また、遅刻、欠席は理解をもって黙認する。

B先生は、F夫に対し、週1回のカウンセリング。祖母、両親にも同様カウンセリング、そこで、家庭での生活責任を本人に任かせることにし、家族との話しあいの機会を多くした。

## 3. F夫の望ましい変容

- (1)顧問、A先生、B先生、F夫の4者で相談をし、バレー部から文化部へ転部した。
- (2)6回の面接でB先生に語ったことは「自分は忍耐力と精神力がなく、困難から逃げてしまう。」また「自分を甘やかし、今までは、障害をよけていた、が、これからはやぶってゆくつもりだ。」「先生と話をしていると自分の心がはっきりとする。」など、自己の内面に目を注ぐようになった。

- (3)夏休み前には、遅刻、欠席、頭痛、吐き気、頻尿などがなくなった。

- (4)積極性が芽生えた(8~12月)

○夏休みの生活は、A先生、B先生、そして両親と話合い本人に生活一切を任かせた。

○夏休み中は、昼頃まで寝ていることが多かったが、9月には、自分で起き遅刻がなくなった。

○10月には、自己主張ができるようになり、けんかも時にするようになった。

○今は「何か自分の気持ちを出したいような、自分の中に力が湧き出してきたような気がする」と語っている。

F夫は4月には2年生へ進級し、自分のありのままの姿を見つめられるようになった。

将来の職業は、対人的な仕事より対物的な仕事を選び、技術を身につけ独立したいと考え、歯科技工士を旨とし、準備態勢を整えつつある。

(登校拒否に関する指導事例とその考察 5. の抜粋)



## 日本学校保健会副会長の異動

去る5月27日の評議員会に於て、本会の副会長の内、次の2名の方が新たに就任されることが決まりました。

### 新副会長

村瀬 敏 郎 (日本医師会より)  
関 口 龍 雄 (日本学校歯科医師会より)

### 前任者

重 田 精 一  
故 湯 浅 泰 仁

日本学校保健会だより



故湯浅泰仁副会長の合同葬  
各界より2千名別れを惜む

昨夏、病に倒れた後も病床にあって会務に指示を与えておられた先生も、ついに2月11日不帰の客と  
なられた。享年81才。先生の葬儀は3月17日、千葉

県医療センターにおいて、日本学校歯科医会、日本学校保健会、千葉県歯科医師会、  
の合同葬で行われた。つぎに先生の略歴を記し、その功績を讃えご冥福を祈る。

- |     |  |     |                            |
|-----|--|-----|----------------------------|
| 昭2  | 日本歯科医専卒、文部省歯科医院勤務                          | 昭33 | 日本歯科医師会副会長                 |
| 昭8  | 東京歯科医学校講師、東京女高師校医                          | 昭34 | 日本学校歯科医師会副会長               |
| 昭15 | 東京医学歯学専門学校講師                               | 昭35 | 千葉県人権擁護連合会長、千葉県公安委員<br>会委員 |
| 昭20 | 東京帝国大学より医学博士授与                             | 昭36 | 全国人権擁護連合会副会長               |
| 昭22 | 本籍地で開業、医科歯科大講師、千葉市立<br>葛城中学校歯科医、千葉県歯科医師会理事 | 昭37 | 日本歯科医師会常務理事                |
| 昭25 | 千葉県学校保健会副会長、人権擁護委員                         | 昭44 | 日本学校歯科医師会会長                |
| 昭26 | 千葉県歯科医師会副会長                                | 昭45 | 日本学校保健会常務理事                |
| 昭27 | 日本歯科医師会専務理事                                | 昭47 | 文部省保健体育審議会委員               |
| 昭29 | 日本学校歯科医会理事                                 | 昭48 | 日本学校保健会副会長                 |
| 昭30 | 千葉県歯科医師会長                                  | 昭49 | 千葉市立幕張中学校歯科医               |

この間、知事表彰、文部、建設、法務、厚生の大各大臣表彰を受けられ、昭47年には勲三等瑞宝章  
を受章された。なお3月9日には、先生の多年の功績に対し、正五位勲三等旭日中綬章が追贈された。

昭和59年度「学校保健用品」推薦品一覧

○印は新規

(昭和59年4月1日～昭和60年3月31日)

別	番号	品名	摘要	商社
図書	1	養護教諭質疑応答集	学校保健の基礎事項	第一法規(株)
	2	養護教諭ハンドブック	"	"
	3	逐条注解学校保健法規集	学校保健法の解説	"
	4	すばらしい人間のからだ 全12巻	保健指導、保健学習	(株)リブリオ出版
薬品	1	カワイ肝油ドロップ	ビタミンA、D栄養補給	河合製薬(株)
	2	ハイライト <sup>®</sup> 90	プールの消毒用	日産化学工業(株)
	3	ポキール錠、液	駆虫剤	ワーナー・ランバート(株)
	4	日曹ハイクロン	プールの消毒用	日本曹達(株)
	5	プール用バイゲンラックス	"	サンスターグループ開発(株)
	6	アルボス石けん液	手・指消毒、手洗い用	アルボス薬粧(株)
	7	ネオクロー、ニューW	プールの消毒用	四国化成工業(株)
	8	ジュニアサンテ	お子さま目薬	参天製薬(株)
	9	ライオンブラークテスト(歯みがきテスト錠)	歯みがきテスト錠	ライオン(株)
	10	ベンギンSCジムコンディショナー	ウレタンコートされた床の帯電清掃用	ベンギンワックス(株)
	11	ベンギンSCフロアキーピング	木床用清掃剤	"
	12	シャボネット石けん液	手洗い用	サラヤ化学工業(株)
	13	南海クリヤー	プールの消毒用	南海化学工業(株)
	14	こどもマイティア 15ml <sup>○</sup>	目薬	千寿製薬(株)
	15	ヘマコンピスティックス 100枚	尿検査試薬	三共(株)
器具	1	数学タンサンカルシウムチヨーク	教授用チヨーク	日本数学工業(株)
	2	パネットライオンジュニア歯刷子	学童用歯刷子	ライオン(株)
	3	デントMシリーズ DENTM-3 (低) DENTM-4 (高)	"	"
	4	DENTM学童用歯刷子(デントこども用シリーズ)	"	"
	5	ニューレスバック救急用人工蘇生器	救急用	杉山元医理器(株)
	6	塩素滅菌機	塩素滅菌機	日本フィーターダ工業(株)
	7	NフィーダCS D12型 NフィーダH20型	"	"
	8	クリンウェット	学校給食用手ふき紙	(株)トーヨ
	9	リストライオンジュニア(高学年～中学年向け) ライオン歯刷子キャップ付(低学年用6才～9才) (高学年用9才～12才)	学童用歯刷子	ライオン(株)
材	⑩	歯科用オーラルB 30歯ブラシ	"	"
	⑪	歯科用オーラルB 20歯ブラシ	小学校(高学年向き)歯ブラシ 小学生のブラッシング指導及び歯垢 除去歯ブラシ	"
	⑫	歯科用オーラルB スターウォーズ歯ブラシ	"	"

❖会報の購読お願い 本会報は学校保健の現場ですぐに役立つ情報を中心に編集しています。学校保健  
関係者すべての方がたの定期購読をお願いします。年間購読料500円です。

医薬品

推薦 日本学校保健会

# プール用・殺菌・消毒 バイゲンラックス

(次亜塩素酸ナトリウム10%溶液)

製造発売元

サンスターグループ開発株式会社

TEL 03(456)8271・千葉 0474(54)1171

どちらかひとつをお選びください。

エームスの尿潜血・蛋白質同時検査試験紙。



尿中潜血・蛋白質・pH同時検査用試験紙

キッドステックスⅢ

尿中潜血・蛋白質・pH同時検査用試験紙

マコンビステックスⅢ

マイルス・三井株式会社  
エームス事業部

東京都中央区東日本橋1丁目1番1号 千代田区03(56)71511

販売元  
三井株式会社

東京都中央区東日本橋1丁目1番1号 千代田区03(56)71511



発行 財日本学校保健会

東俊郎

〒105 東京都港区虎ノ門2-3-13 第18森ビル

電話(01)3785・0968

振替口座東京4-98761

頒価1部100円(送料共)

# 育ちざかりのひと粒!

体力をつけ健康を保つ

# カワイ肝油ドロップ



製造発売元 河合製薬株式会社 東京都中野区新井2-51-8

完結まで10年近い年月! イタリアで発行、大好評のからだの本の決定版!

# すばらしい人間のからだ

文:アリオ・ズイツリ/絵:アレッシェンドロ・パチーニ/日本語版監修:千葉康則/訳:稲垣洋子

日本学校保健会  
推薦図書

小学生から高校生まで  
幅広く利用できます  
保健室・学校図書館に必備の書

リブリオ出版

〒162 東京都新宿区水道町36 TEL 03-267-7155

全12巻 ●カラー大型判(29×30cm)  
●上製本 小学校中級以上向

- 第①巻 私は心臓です
- 第②巻 私は肺です
- 第③巻 私は胃です
- 第④巻 私は腸です
- 第⑤巻 私は肝臓です
- 第⑥巻 私は脾臓です
- 第⑦巻 私は脾臓です
- 第⑧巻 私は腎臓です
- 第⑨巻 私は運動器官です
- 第⑩巻 私は神経組織です
- 第⑪巻 私たちは感覚器です
- 第⑫巻 私たちは内分泌腺です

これからの教室、体育館などの学校清掃管理は——SCSシステムで!

安全  
で  
清潔

- 塗るだけでピカピカ!!
- 滑らないので、安全です。
- 水性タイプなので清潔です。



体育館床の保護・  
ツヤ出し、すべり  
止め効果があり、  
タストコントロール  
作業にどうぞ。



推薦

日本学校保健会



ペンギンワックス

本社・大阪市東成区東中本3-10-14(〒537) TEL06(976)1451  
支店・札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・高松・広島・福岡

\* カタログご希望の方は、  
SCS係宛お申し込み下さい。

# “ふだんの予防で、元気な毎日”まず手洗い!!

## 殺菌 消毒用 シャボネット石鹸液 2.0L

日本学校保健会推せん No.573

精製ヤシ油を原料にした殺菌、消毒用石鹸液で、手洗いのあといや～な臭い  
が残りませんので喜んでお使いいただけます。シャボネット容器に入れ、水で  
7～10倍にうすめてお使いください。

サラヤ化学工業株式会社 TEL (06)797-2525 サラヤケミカル株式会社 TEL (03)472-1521

＜本会報は、拠出金と、本会への船舶振興会助成金により作成しました＞